

京 都 丹 波

オ レ ン ジ ロ ー ド 第 1 号

つ な げ 隊 隊 員 だ よ り

—はじめに—

京都丹波オレンジロードつなげ隊は平成26年9月に発足し、隊員の皆様には様々なイベントや研修に御参加いただきました。平成28年度、新たな活動の参考にさせていただけるよう、平成27年度の主な活動と京都丹波オレンジロードつなげ隊第3回企画会議(平成28年6月30日)の内容を、「京都丹波オレンジロードつなげ隊 隊員だより」としてまとめ、この度発行することになりました。

平成27年度の活動【1】

企画会議・研修

事業	開催日	参加者	事業内容
第2回全体会議	9月30日	7名	平成27年度の京都府認知症施策の説明及び啓発活動について
京丹波町企画会議(CATV) 計9回	5月13日 他	平均6名	京丹波強ケーブルテレビを活用した認知症啓発ドラマのシナリオ検討、撮影等
フォローアップ研修(北部)	8月25日	4名	講義:「認知症になってからも一人の人として暮らし続けられるために」 福岡県大牟田市ライフサポート研究会 実践報告:「オレンジロードつなげ隊の取組」丹後・乙訓保健所
フォローアップ研修(南部)	9月17日	10名	
第2回 南丹圏地域包括支援センター合同研修会	2月4日	9名	講義:「成年後見制度の概要と最近の動向について」 一般社団法人京都府社会福祉士会 理事 五百木 孝幸 氏 事例報告:亀岡市地域包括支援センターかめおか 管理者 前川 誠 氏

第2回 南丹圏地域包括支援センター合同研修



この合同研修は、平成26年度より実施しており、主に南丹保健所管内の地域包括支援センターとつなげ隊に案内をしています。平成27年度は「成年後見人制度」をテーマとし、管内社会福祉協議会からも御参加いただき、参加者は20名(内つなげ隊員9名)でした。五百木氏の講義では、成年後見制度の基礎や成年後見人の仕事内容、成年後見制度と日常生活自立支援事業との違いについて、とても丁寧に御講義いただきました。



前川氏からは、亀岡市の活動や取組、また包括としての関わり方を、現場の声と併せて御報告頂きました。

現状の課題として、利用要件の厳しさによる利用者の低迷や制度・運用面の改善などについてもお話しいただいた事で、講義後の質疑応答も活発なものとなりました。

認知症啓発ドラマ制作(京丹波町企画会議)

これまでケーブルテレビを活用した啓発活動については、多くの方からご提案いただいております。平成27年度、京丹波町地域包括支援センターより企画をいただき、京丹波町情報センターと共同で、認知症啓発ドラマ「だいじょうぶ！上田さん〜一人で悩まず 地域で支える認知症〜」を制作することとなりました。

全9回にも及んだ企画会議では、シリーズのドラマか、寸劇か、味夢くんとまゆまるにも出演してもらおうか.....そもそも、認知症への正しい理解をすすめるとはどういうことか...等々、多くの時間と議論を重ねました。配役が決定してからは、一般事業所の方にも御参加いただき、つなげ隊の枠を越えて制作する事ができました。

平成28年1月の1週間と、好評のため2月にも更に1週間放送されただけでなく、他圏のつなげ隊の会議等でも放映され、圏域を越えて多くの方に見ていただきました。啓発ドラマはYouTubeよりご覧いただけます。

検索方法① :「オレンジロードつなげ隊」地域の取組ブログ、南丹「ケーブル・アワード2016 グランプリ受賞」記事よりリンク
検索方法② :検索ワード【YouTube 認知症ナビ】(Google検索)



ケーブル・アワード2016 第9回ベストプロモーション大賞 グランプリ受賞！！

全国のケーブルテレビ局、183作品の応募があったなかから、グランプリに選出されました。ケーブル・アワードのホームページに詳細が掲載されますので、是非ご覧下さい。

ホームページ検索ワード:【ケーブル・アワード2016】

啓発活動

平成27年度の活動【2】

イベント	活動日	参加者	活動内容
わちふれあい祭り(道の駅「和」)	10月17日	1名	物品配布
亀岡市民福祉のつどい(ガレリアかめおか)	10月18日	6名	物品配布
京都丹波エキスポ(丹波自然運動公園)	10月25日	2名	物品配布、脳年齢測定、オレンジカフェ
京都丹波・振興局マルシェ 園部総合庁舎	12月12日	7名	物品配布、脳年齢測定
南丹病院健康フォーラム(ガレリアかめおか)	12月19日	2名	物品配布、脳年齢測定
京都丹波・振興局マルシェ 亀岡総合庁舎	3月19日	8名	物品配布、脳年齢測定



これまでの物品配布に加え、新たな試みとして、認知症疾患医療センター(公立南丹病院)職員及びつなげ隊員による「認知症相談ブース」を設置しました。



相談ブースでは、来場者にタッチパネル端末を利用した脳年齢測定を体験して頂きました。同時に「認知症に関するアンケート調査」へ御協力いただき、3つのイベントで計195名の方に回答をしていただきました。

アンケートの実施により、南丹地域にける認知症への理解度を高める事ができました。見えてきた課題を元に、今後の啓発活動に活かしていきたいと思っております。

平成28年度の活動について

企画会議

平成28年6月30日(木)に、第3回京都丹波オレンジロードつなげ隊企画会議を開催しました。保健所からは、今年度の新たな取り組みとして、きょうと認知症あんしんナビに掲載される、「オレンジロードつなげ隊地域の取組報告ブログ」と、南丹圏域独自活動として「京都丹波オレンジロードつなげ隊 隊員だより」制作について提案しました。つなげ隊員からは、啓発活動可能なイベント等をご提案をいただき、地域住民に近い場所で、つなげ隊各自で啓発活動をしていただく事になりました。御参加いただける方は、別紙活動予定一覧により、ご連絡ください。ブログについては、今後活動毎に掲載する予定です。他圏域のつなげ隊の活動状況も掲載されますので、是非ご覧下さい。



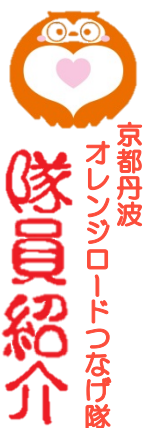
ブログ検索ワード:【「オレンジロードつなげ隊」地域の取組ブログ】

啓発活動



今年度第1回目となる啓発活動を、平成28年7月15日(金)複合施設「いきいきオアシス日吉」(南丹市日吉町)のオープニングイベントで実施しました。今回は、脳機能測定とアンケート調査のブースを設置し、屋外で認知症啓発グッズを配布しました。つなげ隊以外に、ゆう薬局、南丹市、保健所保健室及び明治国際医療大学等がブースを構え、多くの方が様々な健康測定を体験されました。また、明治国際医療大学の看護学生さんも実習の一環として参加され、ブースの健康測定等でご活躍いただきました。

【啓発実績】 啓発グッズ配布数 100セット、アンケート調査 13枚
脳機能測定参加者 29名



中村 善功
亀岡市

民生委員を受けて24年が過ぎようとしています。その間、認知症の方や認知症の患者さんがおられるご家族という話をしておきましたが、患者さんには、おかしいと感じたら一日もはやく専門医に診ていただくように説得し、ご家族の方々には、これからの対処方法について話し合いをしてきました。結果何度でも根気よく、優しく接していかなければどうにもならないということを、勉強させていただきました。これからも、一生懸命見守り続けていきたいと考えています。皆様、御意見やアドバイスがあればお教え下さいますよう、お願いいたします。



越川 剛毅
京丹波町

皆様こんにちは私は介護、福祉に係る事務、管理の仕事と介護保険外の生活支援サービスをおもにさせて頂いています。私の住んでる地域はまだまだ認知症や介護にたいしての意識が低く、昔特有の偏見等が色濃く残っていると日々感じています。啓発活動は簡単そうにみえて成果を出すまでに時間がかかったり、目に見えにくい所があったり、1人の力、1事業所の力ではなかなか難しかった事が、オレンジロードつなげ隊に入り沢山の仲間ができ、とても心強く思っております。これからも隊員の皆様と「住み慣れた地域で安心して暮らせるように」自分自身をはじめ広く大勢の人に認知症や介護にかんする意識を高めていけるよう頑張っていきたいと思っております。